全国中学生ホッケー選手権大会
横田中学校男子ホッケー部　優勝





第56回全日本中学生ホッケー選手権大会が、岡山市瀬戸町で行われ、横田中学校男子ホッケー部が4年ぶり8回目の優勝を果たしました。

8月31日に報告会が行われ、キャプテンの高橋陸さんは「選手全員が活躍し、総合力で他のチームに勝つことができた。チームの目標である全国優勝を達成できて嬉しかった。これからもずっとホッケーを続けていきたい」と話されました。

国スポホッケー競技

島根県少年男子優勝
島根県成年男子準優勝





第80回国民スポーツ大会ホッケー競技において、横田高校男子ホッケー部で構成される少年男子チームが優勝、奥出雲町出身の選手を含む成年男子チームが準優勝という輝かしい成績を収めました。

9月16日に行われた報告会で、少年男子監督の伊藤直登さんは「インターハイより少ないメンバーで臨む試合だったが、選手が一丸となり支えあって決勝戦で戦うことができた。今のメンバーは次の試合に向け分析をしそれを基にした応用力や適応力が優れている。その上で持ち前の運動力や持久力を発揮したことで優勝することができた。」とコメント。

成年男子監督兼選手の膳棚大剛さんは「優勝できなかったことは残念ではあるが、スポンサーの皆様や応援をしてくださった皆様の支えやご協力があったからこそ準優勝という結果が残せた。挑戦はまだ終わっていない。かみあり国スポや日本リーグなどで結果を残せるよう精進していく」と話されました。

激励式が行われました

9月4日～8日にかけて青森県で開催された第80回国民スポーツ大会の激励式が8月25日役場仁多庁舎で行われ、選手たちが意気込みを述べました。



島根県成年男子キャプテン
松島貴也さん
横田高校を卒業した仲間同士、島根県代表・奥出雲代表としての自覚を持ち正々堂々戦います。

横田高校男子ホッケー部キャプテン
吉岡真大さん
2冠目がかかる戦いで難しい試合になるかもしれないが、チーム一丸となって戦い抜き、優勝を奥出雲町へ持ち帰ります。

佐白温泉 長者の湯 リニューアルオープン







9月10日、『佐白温泉 長者の湯』がリニューアルオープンし、明るく生まれ変わった浴場や、メニューを一新したレストラン、ソファーが設置されたフリースペースなど更なる寛ぎの施設として再スタートを切りました。

運営を担う一般社団法人奥出雲百姓塾の多根嘉宏代表理事は「長者の湯でほっこりしていただき、レストランでおいしい料理を楽しみ、交流スペースで普段の疲れを癒していただきたい。ようきてごしなはって、だんだん、だんだん」と挨拶。オープン当日は記念イベントも行われ、再開を心待ちにしていた利用者で賑わいました。

交通事故防止のためにカーブミラーなど寄贈

9月11日、秋の交通安全運動にあわせ、JAしまねとJA共済連島根、一般財団法人島根県農協共済福祉事業団から町にカーブミラー202基、ポールコーンガイド95本が寄贈されました。

これに対し仲佐副町長は「安全・安心のまちづくりのため、有効に活用させていただく」とお礼を述べました。

寄贈されたカーブミラー等は、各地区の要望などを考慮して設置し、交通事故の防止に役立てます。



▲雲南地区本部　源 之美本部長（右）

企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました

東洋製鉄株式会社

東洋製鉄株式会社様から町に対し、企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました。

同社は「人と鉄を結ぶ」を掲げ、確かな品質と技術で建設機械・産業車両用カウンターウェイトの未来を切り開くことを理念とし、社会への貢献と、高品質な製品製造を目指しておられます。

この度いただきましたご寄附は「ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的なまちをつくる事業」に活用させていただきます。

100歳を祝い祝詞・記念品を贈呈

今年度100歳を迎える方のご長寿を祝い、内閣総理大臣からのお祝い状と銀杯が贈られました。

本町の9月1日現在で、100歳以上の方は30名で、最高齢は105歳の方です。